

ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン

Violaine Vieillefond

万物流転

Water Reflections

Sounds, Colors, Patterns of Waves

水の音・色・紋

2026年6月8日(月)-7月16日(木)

June 8, Monday - July 16, Thursday

開館時間：10:00-17:00 (入館は16:30まで)

休館日：日・祝日

入館料：一般200円、大学生150円、高校生以下無料

*大学コンソーシアム京都に加盟する大学の学生・院生は学生証の提示により無料

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または被爆者健康手帳をお持ちの方

及び付添の方1名は無料(入館の際は、手帳の提示をお願いします)

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館 協力：京都・大学ミュージアム連携

企画：Violaine Vieillefond・井戸美里ゼミ 展示協力：多田羅景太ゼミ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

Museum and Archives, Kyoto Institute of Technology

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

Violaine Vieillefond

万物流転 Water Reflections

Sounds, Colors, Patterns of Waves

水の音・色・紋

本展では、パリを中心に活躍するヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン（1970-）が手がける「水」をテーマとする大画面の屏風作品を中心に展示します。水は、万物流転ということによって示されるように、あらゆる生命の源です。水にまつわる彼女の作品をとおして、自然の美しさ、四季の移ろい、そして万物の儚い本質に触れ、国や地域を越えて、現代の私たちが抱える環境への課題など、水について一緒に考える機会となれば幸いです。

This exhibition focuses on large-scale folding screen works on the theme of 'water' by Violaine Vieillefond, an artist based in Paris. As the phrase 'the flow of all things' suggests, water is the source of all life. Through her works featuring water, we hope to offer an opportunity to experience the beauty of nature, the changing of the seasons, and the ephemeral essence of all things, whilst also reflecting together on the environmental challenges facing us today, transcending national and regional boundaries.

1. ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《金と水 V》2022年、カンヴァスにアクリル、個人蔵
《金と水 VII：北斎へのオマージュ》2022年、カンヴァスにアクリル、個人蔵
第60回ヴェネツィア・ビエンナーレ会期中、パラッツォ・アルブリッチ＝カペッロでの展示風景（2024年）
2. ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《桜（花、春）》（雪月花シリーズより）2024年、カンヴァスにアクリル、個人蔵
アトリエの庭での設置風景
3. ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《オレイアス 8：落下》（精霊シリーズより）2021年、Cタイプ・ラムダ・プリント、個人蔵（布と絵画を自然環境に配した一時的なインスタレーションに基づく）
4. ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《ナイアス 3》（精霊シリーズより）2021年、Cタイプ・ラムダ・プリント、個人蔵（布と絵画を自然環境に配した一時的なインスタレーションに基づく）
5. ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《月》（日月景シリーズより）2024年、カンヴァスにアクリル、個人蔵
表面 ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《金と水 VII：北斎へのオマージュ》（部分）2022年、カンヴァスにアクリル、個人蔵
裏面背景 ヴィオレーヌ・ヴィエイユフォン《冬の夢 I》（部分）2023年、カンヴァスにアクリル、個人蔵



1



2



3



4



5

イベント

- ・作家を交えたギャラリートーク（予約不要）
2026年6月10日（水）13:00-14:00、2026年7月15日（水）13:00-14:00
参加費：無料（ただし入館料が必要です） ※通訳あり
- ・ワークショップ（定員20名、事前予約制：定員に達した時点で受付終了）
2026年6月24日（水）13:00-15:00
参加費：無料（ただし入館料が必要です）
※作家や本展示にかかわった大学院生たちとともに「水」を感じて、実際に描いてみるワークショップです。
当日は動きやすい服装でご参加ください。
※詳細はお申込み後にご連絡いたします。

お申込みはこちら



同時開催

- 「旅するところをのせた 金野弘の観光ポスター」
2026年6月1日（月）～7月11日（土）

お問い合わせ

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 京都工芸繊維大学美術工芸資料館
TEL 075-724-7924 <https://www.museum.kit.ac.jp/>

交通

- ・市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車1番出口から徒歩約8分
 - ・京都バス「高野泉町」下車徒歩約10分
 - ・叡山電車「修学院駅」下車徒歩約15分
- By Subways: Take Karasuma Line Subway to "Matsugasaki" Station, exit from Exit 1 and walk east for 8 minutes.
By Kyoto Bus: Get off at "Takano-Izumicho" stop. Cross the Takano River and walk west for 10 minutes.
By Eizan Railway: Get off at "Shugakuin" Station and walk west for 15 minutes.
Museum and Archives is located in front of the main entrance of KIT west campus.

